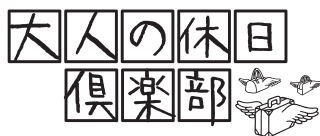




JR北海道

パンフレット番号 RS3110-007

50歳からの旅と暮らしを応援します。



2020年3月6日(金) 出発

募集人数: 18名 (最少催行人員10名)

添乗員
同行札幌駅
発着泊
宿旅1名様より
申込OK!北海道
まち・こと・ひと
再発見

まちもの語りシリーズ

語りびとと巡る「記憶」と「未来」をみつける旅

YUBARI STORY 3rd

夕張 まちもの語り

旅行代金

[1泊2日]
大人お一人様

21,800円 (こども20,500円)

過去に参加された

お客様の声

をご紹介します!



夕張神社の灯籠



夕張市石炭博物館



そば処吉野家のカレーそば



りすた(都市拠点複合施設)



夕張市長 厚谷 司

夕張市から皆さまへ

こんにちは 夕張市長の厚谷です。
2019年4月に新たに夕張市長に就任致しました。
夕張市は国内で唯一の財政再生団体ですが、財政の再建はもちろんのこと、地域の再生との両立を軌道に乗せるため頑張っています。
さて、JR北海道様と企画しました、夕張市の歴史遺産や観光地を体感いただける本ツアーも3年目を迎えました。
今回は、JR石勝線夕張支線の廃線から約1年という節目の時期の実施となりますが、ぜひ、この機会に夕張市にお越しください。

私たちがツアーを考えました!
冬の夕張に是非お越しください!



夕張市の皆さま

ツアーにご協力いただいている皆さま

【夕張まちもの語り 語りびと】



佐藤 真奈美 様

●一般社団法人

清水沢プロジェクト代表理事

大分県別府温泉出身。大学院時代の2008年から夕張市清水沢地区に入り、炭鉱遺産の活用を通じ地域内外の人々がともに歩むまちづくりを構想、実践する。

【特別講演会講師】映像で観る夕張の歴史



青木 隆夫 様

●夕張地域史研究資料調査室室長

三笠市出身。本州の大学を卒業後1980(昭和55)年、学芸員として「石炭博物館」に就職。初めての仕事は、同年に閉山となった清水沢炭鉱の資料収集。以来、石炭産業史を専門とする。長く務めた館長を退任後、2007年より現職。法政大学と道都大学で教鞭をとった。

【夕張市石炭博物館ガイド】



吉岡 宏高 様

●夕張市石炭博物館館長

三笠市出身。札幌国際大学観光学部教授、NPO法人炭鉱の記憶推進事業団理事長。著書に、「明るい炭鉱」「炭鉱遺産でまちづくり」(単著)「産業観光への取り組み」(共著)など。

お申込み・お問い合わせは

ツインクルデスク(0570-07-5489)またはツインクルプラザ(旅行センター)まで

※写真・イラストはすべてイメージです。

夕張歴史年表

明治7年	開拓使雇人鉢山地質学者ベンジャミン・スミス、ライマン氏探検隊一行が夕張川をさかのぼり地質調査。上流に炭層のあることを推定発表
明治21年	北海道庁技師坂本太郎氏(ライマン探検隊の随員)、シホロカベツ川上流にて大炭層の露頭を発見
明治22年5月	夕張探炭所創設
明治25年3月	北海道炭礦鉄道会社創立(北炭の前身)
明治30年7月	夕張炭山探炭開始
明治30年7月	追分・夕張間鉄道開通(夕張駅と紅葉山駅が開設)
明治39年4月	二級町村制が施行、登川村となる。鉄道の国有化とともに北海道炭礦鉄道は北海道炭礦汽船に社名変更
明治40年5月	紅葉山・楓間鉄道開通
明治44年6月	清水沢・二股(後の南大夕張)間専用鉄道開通
大正元年6月	大夕張炭鉱会社を三菱鉱業株式会社が買収、同社の経営
大正2年12月	沼ノ沢・真谷地間専用鉄道施設開通
大正7年2月	登川村を夕張町と改める
大正15年10月	夕張鉄道新夕張・栗山間開通
昭和4年6月	三菱鉱業専用線南大夕張・通洞(後の大夕張炭山間)開通
昭和5年11月	夕張鉄道栗山・野幌間開通
昭和18年4月	市制施行
昭和25年4月	夕張バス運行開始
昭和28年1月	鹿島、南部分町に関する住民投票実施否決
昭和29年8月	天皇、皇后両陛下下行幸啓
昭和30年7月	大夕張ダム建設工事着工
昭和33年7月	皇太子殿下行啓
昭和35年4月	人口116,908人
昭和37年3月	大夕張ダム完成。名称はシューパロ湖となる
昭和48年5月	三菱大夕張炭鉱閉山
昭和52年10月	北炭夕張第一鉱閉山
昭和52年7月	映画「幸福の黄色いハンカチ」公開
昭和55年7月	石炭博物館開館
昭和56年10月	石勝線営業開始。紅葉山駅を新夕張駅と改名
昭和58年6月	北炭夕張新炭鉱ガス突出事故発生。死者93名、翌年閉山
昭和61年9月	石炭の歴史村全村オープン
昭和62年2月	ホテルシューパロオープン
平成2年2月	第1回ゆづり国際映画祭開催
平成3年1月	三菱南大夕張炭鉱閉山
平成3年3月	ホテルMt. レースイオープン
平成19年3月	財政再建団体入り
平成23年4月	市長に鈴木直道氏当選
平成27年4月	夕張シューパロダム供用開始
平成29年4月	「幸福(しあわせ)の黄色いハンカチ想い出ひろば」リニューアルオープン
平成30年4月	夕張市石炭博物館リニューアルオープン
平成31年4月	市長に厚司氏当選
JR石勝線夕張支線廃止	夕張市石炭博物館模擬坑道火災発生(25日後鎮火)

添乗員同行

- 出発日/2020年3月6日(金)
- 募集人数/18名(最少催行人員10名)
※お申込みは1名様より受付(こども1名不可)
- 食事/朝食1回・昼食2回・夕食1回
- 集合場所/JR札幌駅北口「鐘の広場」
- 集合時間/7:30
(予約用コースコード)B15019011-01
(金入会券券発券用コースコード)B15019011-91 票5

JR札幌駅発着
旅行代金
(大人1名様)1~2名1室利用

21,800円 (こども20,500円)

大人の休日倶楽部

大人の休日倶楽部会員は
500円引き (同行者もOK!)

- ※大人・こども同額
- ※大人の休日倶楽部旅行商品割引との併用はできません
- ご参加の皆様には、ツアー終了後にご意見・ご感想のアンケートのご協力をお願いします。
- 旅行当日に報道関係者の同行、ならびにツアーにご参加の様子をホームページ等で紹介させていただきます。
- ※旅行代金は1~2名1室同額になります。同グループでも部屋は別々となる場合があります。
- 運行バス会社 夕鉄バス(株)
- ※行程及び時間は予定のため、変更となる場合がございますのでご了承ください。

行程/1日目

集合場所 JR札幌駅北口「鐘の広場」 集合7:30 出発7:54 特急スーパーとかち1号 8:57着 JR新夕張駅 9:05発着

石勝線旧夕張支線の旧駅舎周辺をご案内

(旧)沼ノ沢駅 開業:明治38年 廃止:平成31年	(旧)南清水沢駅 開業:昭和37年 廃止:平成31年	(旧)清水沢駅 開業:明治30年 廃止:平成31年	(旧)鹿ノ谷駅 開業:明治34年 廃止:平成31年
(旧)夕張駅(3代目) 開業:平成2年 廃止:平成31年	(旧)夕張駅(2代目)* 開業:昭和60年 廃止:平成2年	(旧)夕張駅(初代)* 開業:明治25年 廃止:昭和60年	

各駅舎には入れません。周辺散策となります。

※駅舎は残っておりません。

地図A



夕張神社

1889(明治22)年の北海道炭礦鉄道会社の設立とともに、夕張炭山並びに鉄道敷設の安泰祈願のために神殿を築造したのが発祥。その後移転、再建され現在に至ります。
ツアーでは宮司より夕張神社の歴史をお話いただきます。

お客様の声 東郷元帥との関係。「夕張」という名の戦艦の存在を知った。

地図B



そば処吉野家

すぐに温まる、冷めにくい、そんな食事が好まれた炭鉱都市夕張では、**カレーそば**が市民のソウルフードとして愛されています。今では「夕張カレーそば協議会」が設立、「夕張カレーそば七箇条」を作り、それぞれに追求した味を提供しています。

昼食

地図C



夕張市役所(見学)

夕張市役所を特別訪問いたします。夕張市民でなければなかなか入ることのない夕張市役所を見てみませんか? **ツアーでは夕張市職員より館内の説明をいたします。**もしかしたら特別な部屋に入れるかも?

お客様の声 市役所内で普通は入れない場所に入れたことは嬉しい。

地図D



ホテルマウントレースイ

夕張市末広2丁目4 P:0123-52-2211
●お部屋/洋室(1~2名)
●夕食/レストラン(和洋バイキング)
●朝食/レストラン(和洋バイキング)
※セットメニューになる場合がございます。
※お食事内容はお選びになれません。

大浴場 露天風呂 サウナ コインランドリーあり
コインランドリー 1分 全室禁煙

この日限りの夕張の秘蔵コレクション展

秘 何が見られるかは当日のお楽しみ!
夕張に眠っている秘蔵のコレクションをツアー参加者限定で公開いたします。貴重なお宝を是非ご覧ください。(ホテルマウントレースイにて)

夕張の夜のご案内

- ①夕張神社の灯籠と星空観賞(参加自由)
本堂への階段に灯る冬の灯籠の中を歩き、澄んだ空気の中、夕張の星空をご堪能ください。(天候により中止になる場合がございます。)
※自由参加・参加費無料(当日申し込み)
- ②石炭燃焼体験(参加自由)
冷え込む夕張の夜空の下で懐かしい石炭ストーブを囲み、思い出を語り合いませんか?温かい飲み物をご用意してお待ちしております。
※自由参加・参加費無料(当日申し込み)

お客様の声 昔のストーブの時代がよみがえり、うれしかった。

ツアー参加者限定!特別講演! 映像で観る夕張の歴史



かつて12万人いた炭都、夕張の歴史を映像で振り返り、**夕張史にふれる特別な時間をご用意いたします。**
講演は夕張地域史研究資料調査室室長・青木隆夫様よりお話いただきます。貴重な映像とともに夕張の歴史にふれてみませんか?(ホテルマウントレースイにて)



花豆甘煮缶

花豆を原料にふくらとまろやかに仕上げました。甘さをおさえた味は、お料理の付け合わせやお酒のおともに最適です。



「夕張ぼっちゃん」かぼちゃ

「夕張ぼっちゃん」かぼちゃは手のひらサイズ。糖質・タンパク質が多く、濃厚で甘いかぼちゃです。
※旬は10月頃



特産品・お土産

夕張メロン

みずみずしいオレンジの果肉の上品な甘みを持った夕張メロンは、地理的表示(GI)保護制度で北海道の産品で第一号に登録された地域ブランド品です。
※旬は6〜7月下旬頃



夕張長いも

特有の風味、他には類を見ない高い糖分と栄養価が好評の逸品。揚げても焼いても美味。
※旬は10月末〜12月中旬頃



行程／2日目

ホテルマウントレースイ

朝食

9:50頃発

地図 E



写真提供 / 株式会社 YUBARI HALKS

夕張市石炭博物館(特別開館)

※冬期休館中

夕張の炭鉱の歴史や石炭について学べる博物館。実際に使用されていた坑道や大型機械の展示は国内随一の規模を誇ります。
※2019年4月の模擬坑道火災により、現在、模擬坑道内は見学できません。見学者の安全確保のため、一部立ち入り禁止区域があります。

お客様の声 炭鉱の歴史や当時の栄えた様子がわかり大変良かった。

地図 F



旧北炭清水沢炭鉱事務所

炭鉱事務所として使用されていた建物が現在は他の企業が所有し、貴重な炭鉱遺産として現存しております。ツアーでは特別に事務所内をご案内いたします。

地図 G



シューパロ湖

かつて2万人以上が暮らした炭都が眠る湖。シューパロダムの建設によってダム湖の底に沈んだ鹿島地区の様子を見学します。雪で真っ白になった湖面から枯れた木々が顔を出す不思議な光景を見ることができます。

お客様の声 ダムに消えた人々の生活を考えさせられました。

地図 H



旧炭鉱住宅見学(清水沢コミュニティゲート)

昼食

歴史を伝え、守る

旧炭鉱住宅を活用し「地域内外の人々のよりどころ」としての機能を持っています。「子ども食堂」を開いたり、住民が地域活性化に向けて打ち合わせをすることもできます。旧炭鉱住宅の一室でランチを食べながら夕張の食文化について、語りませんか? 地元食材を使ったJA夕張のオリジナル特別弁当をご用意いたします。

お客様の声 住居が残って活用されていて当時の様子がよくわかった。

地図 I



炭鉱遺産 宮前浴場(見学)

市民の憩いの場であり、炭鉱遺産として現存する宮前浴場を特別に見学します。

地図 J



りすた(都市拠点複合施設)

夕張再生の拠点

夕張再生の取り組みの一つとして、行政機能や図書コーナー、育児教室や乳幼児健診、学習スペースなどを創出する施設がオープンいたします。

地図 K



真谷地地区(車窓)

かつて炭鉱で栄えた集落

夕張市街から少し離れたところにある炭鉱の町、真谷地。細い谷あいの人々がひしめきあって暮らしていた様子はまさに「一山一家」でした。北炭真谷地専用鉄道の跡をたどりながら真谷地炭鉱跡地までの現在の町並みを車窓から見学します。

地図 L



道の駅(夕張メロード)

JR新夕張駅に隣接。農産物や特産品、加工品、お菓子など豊富に揃っています。鉄道に関する資料や夕張農業の歴史について学べるミニ展示コーナーがあります。
※お買い物代金はお客様自身でのお支払いとなります。

18:30頃着

JR札幌駅北口

凡例 徒歩 貸切バス JR線 指定 普通車指定席

北海道
まち・こと・ひと
再発見

語りびとと巡る「記憶」と「未来」をみつける旅
YUBARI STORY 3rd
夕張まちもの語り

まちもの語りとは…
地域の想いに触れる再発見の旅をご紹介します。
北海道のまちや地域をテーマに、地域のみなさまと共に、歴史や産業と密着するその「まちのたからもの」を、ゆかり深い「語りびと」が「もの語り」としてご案内するJR北海道の旅シリーズです。知っているようで知らない、新たな魅力に出会う「再発見の旅」に出かけてみませんか？

「夕張まちもの語り」は3年目を迎えます。
是非、夕張にお越しください！

1
年目

終了

2
年目

終了

3
年目

終了

お客様の声

「夕張まちもの語り」にご参加いただいた
お客様の実際の声をご紹介します。

山々の深い緑に癒やされ夕張の長い歴史を学んだ最高の旅でした。語り手の方々の豊かな知識に感動しました。次のツアーにも参加させて頂きます。

関係者の方々が皆さん夕張を愛していることが伺えた。

一つのことに対して深く詳しく理解しやすい言葉で説明していただいたのが最大のポイントでした。

歴史・地理・社会科学が好きなものとして、ただの観光ツアーでないのが良かった。栄枯盛衰を感じるものがあった。世の移ろいも感じた。夕張の再生を願います。

企画からツアーでお世話して下さった皆様のお心遣いやツアーに対する思いがとても感じられて、温かさのあるツアーに参加できてうれしいです。特別な旅でした。

今まで参加したツアーの中で最高でした。コンセプトがしっかりしていた。食事も満足しました。言うことなし、大満足です！
どうもありがとうございました。参加してよかったです。

「夕張まちもの語り」アンケートより一部抜粋

お客様へのご案内

■出発日／2020年3月6日(金)

■募集人数／18名(最少催行人員10名)

■食事／朝食1回・昼食2回・夕食1回

■旅行代金／大人お一人様21,800円(子ども20,500円)

○お申込みは1名様よりお受けいたします。
(子ども1名様のみのお申し込みはできません。)

※旅行代金は大人／満12歳以上、子ども／満12歳未満(小学生)が対象となります。ただし、食事については子ども用のメニューになる場合があります。満6歳未満の幼児は無料(食事・寝具なし)です。

※道路交通法に伴い、幼児・子どももバス座席を確保しての参加を義務付けさせていただきます。

※年齢は出発日基準となります。

※宿泊施設の満室、交通機関の満席、その他行程に含まれる施設の状況により、お申し込み受付を終了する場合がありますので、お早めのお申し込みをおすすめいたします。

■添乗員

●JR札幌駅より同行いたします。
添乗員は旅行管理に万全を尽くすため、お客様と同行させていただきます。なお、労働基準法の定めから勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

■旅行代金に含まれるもの

●各コースの行程表に明記された、JR利用代金(旅行商品用割引代金適用)、貸切バス等の交通機関費用、観光施設入場料、ホテル宿泊代金、食事代金、添乗員同行費用、消費税等諸税(追加飲食等には、別途諸税がかかります)。

■行程について

●天候および道路事情により、途中行程上の経由及び観光箇所、順番、見学時間が変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●行程は変更となる場合がありますので最終行程表のご案内となります。

●食事場所・食事内容は変更となる場合があります。

●食事場所は椅子ではなく畳の場合がございます。

■ホテルについて

●お部屋のタイプをご指定できませんのであらかじめご了承ください。

●ホテルの都合によりサービス内容が変更になる場合があります。

■JR(列車)およびバス座席について

●お席はできる限りグループごとに公平になる様努力致しますが、座席割りの都合により同じグループでも通路をはさんだり、前後の席利用になる場合もありますのであらかじめご了承ください。

●貸切バス内は禁煙とさせていただきます。

●きれいな空気のバス車内にて、快適な旅をお楽しみください。

●原則として、大型バスを利用いたしますが、参加人数および行程によりマイクロバスまたは、タクシー等の利用となる場合もあります。

●バス酔いされやすい方につきましては申込時に係員にご相談ください。

●お客様の安全確保のため、バス走行中は常に「シートベルト着用」をお願いいたします。

●ご参加の皆様には、ツアー終了後にご意見・ご感想のアンケートのご協力をお願いいたします。

●旅行当日に報道関係者の同行、ならびにツアーにご参加の様子をホームページ等で紹介させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

！ ■服装について 3月の夕張は大変冷え込みます。服装・手袋・靴など、防寒対策をしてご参加ください。

お申込みは電話申込

電話 0570(07)5489

お問い合わせ

お受け取りは

JR北海道ツインクルデスク
営業時間[全日]9:30~19:00
〒050-0811 札幌市中央区北3条西2丁目8番地
総合旅行業務取扱管理者 齊藤 博満

0570(07)5489
国際電話・050IP電話の場合は ▶▶▶ 011(219)5489

ご予約・お問い合わせ

① クーポン券をご自宅・お勤め先でお受け取り
送料 無料

② お受け取りは最寄りのツインクルプラザ(旅行センター)にて
ご来店いただく店舗をあらかじめご指定ください。

※パンフレットに掲載している写真はすべて一例、およびイメージです。

お申込みのご案内

お申込みいただく前に、下記の旅行条件(要約)と各コースのご案内や注意事項を必ずご確認ください。
また、お申込みの際に詳しい旅行条件と個人情報情報の取扱いを説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申込みください。

旅行条件(要約)

●この旅行は、北海道旅客鉄道株式会社(以下「当社」という)が旅行を企画して実施するものであり、お客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「契約」という)を締結することになります。
①お申込みと契約成立／所定の旅行申込書に記入の上、次に定めるお申込金を添えてお申込みいただきます。契約はお申込金を受理したときに成立するものとします。

旅行代金(お一人様)	30,000円未満	60,000円未満	100,000円未満	150,000円未満	150,000円以上
お申込金	6,000円	12,000円	20,000円	30,000円	旅行代金の20%

●当社及び当社の受託営業所(以下「当社等」という)は、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約のお申込みを受け付けことがあります。この場合当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内にお申込書とお申込金を提出しない場合は、当社はお申込みがなかったものとして取り扱います。旅行代金は、旅行開始日の14日前までに全額お支払いください。

②旅行代金に含まれるもの／各コースに明示した運送機関の運賃・料金、宿泊費、食事代、消費税等の諸税、及び特に明示したその他の費用等。

③旅行代金に含まれないもの／各コースに含まれない交通費等の諸費用、個人的性質の諸費用、オプションプラン(別途料金)の代金等。

④取消料等／契約成立後、お客様の都合により契約を解除される場合は、旅行代金に対してお一人につき次の料率で取消料がかかります。なお、複数人数でのご参加で、一部のお客様の契約を解除される場合は、ご参加の人数から運送・宿泊機関等の1名1室あたり1名に利用人数の変更に対する差額代金をそれぞれいただきます。また、お客様の都合による出発日の変更、運送・宿泊機関等行程中の一部の変更については、ご旅行全体のお取消しとみなし、所定の取消料を収受します。

取消日	取消料
旅行開始日の前日より前日以前	無 料
1. 21日目にあたる日までの解除	
2. 20～8日目にあたる日までの解除	旅行代金の20%
3. 7～2日目にあたる日までの解除	旅行代金の30%
4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5. 旅行開始日当日の解除(6を除く)	旅行代金の50%
6. 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

⑤添乗員／添乗員同行と記載されたコースを除き、添乗員は同行しません。お客様が旅行に必要なクーポン券をお渡ししますので、旅行サービスの提供を受けるための手続きはお客様自身で行っていただきます。

⑥通信契約／当社等は、当社等が提供するクレジットカード会社のカード会員より所定の依頼への「会員の署名なしで旅行代金や取消料等のお支払いを受ける」ことを条件に「電話、ファクシミリその他の通信手段による旅行のお申込み」を受け付けることがあります。なお、受託旅行業者により当該取り扱いができない場合や取り扱いがご自身のカードの権限に制限がある場合があります。

⑦旅行条件・旅行代金の基準日／この旅行条件は、2019年12月1日を基準としております。また旅行代金は2019年12月1日現在の有効な運賃・料金・規則を基準として算出しています。

個人情報の取扱いについて

当社等は、旅行お申込みの際に提出されたご旅行申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供サービスの手配及びその他のサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先土産品店でのお客様の買ひ物の便宜のために必要な範囲内で、それら運送・宿泊機関等、保険会社、土産品店等に対し、お客様の氏名等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。お申込みいただく際には、これらの個人データ提供についてお客様に同意いただくものとします。このほか、当社等は、旅行保険等旅行に必要な当社と連携する企業の商品やサービスののご案内、商品やキャンペーンのご案内のために、お客様の個人情報を利用していただくことがあります。

お問い合わせ・お申込みは

旅行企画
実施

北海道旅客鉄道株式会社
JR北海道
JR北海道営業部 札幌市中央区北1条西15丁目1番1号

旅行業公正取引
協議会 会員

お客様担当(外務員)：

旅行業務取扱管理者とは、営業所における旅行取り引きの責任者です。
ご不明な点がございましたら遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 2019.12.25(W)

3 「夕張まちもの語り」は、令和元年度 地域の魅力を活かした観光づくり推進事業(単独事業)の支援を受けています。 企画協力 夕張市観光プロモーション